



株式会社日本総合研究所主催 シンポジウム

プライマリ・ケアを核とした地域医療の再構築

わが国の医療制度は、財政的な持続可能性の確保と高齢化への対応に向け、議論が重ねられてきました。もっとも、小さな改善策の積み重ねにとどまり、対応が追い付いていないのが実情です。加えて、近年、新型コロナ禍を経験し、感染症対策をはじめとした公衆衛生面での体制整備など新たな課題への対応も求められるようになりました。こうした諸課題の同時解決の鍵を握るのがプライマリ・ケアです。プライマリ・ケアとは、身近にあって何でも相談に応じてくれる総合的な医療サービスであり、かかりつけ医にとどまらず、地域の医師・薬剤師・看護師・介護士などが連携して提供すべきものです。

本シンポジウムでは、わが国におけるプライマリ・ケアのあり方から普及策に至るまで、この分野で活躍される識者を3名お招きし、議論を深めてまいります。多くの皆様にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

日時 2022年12月8日(木)14:00~16:30 (開場13:30)

場所 【会場+YouTube】同時開催

(1)会場(経団連会館 国際会議場) *右記地図

(2)YouTube配信

参加費 無料

お申込 下記URL・QRコードよりお申込み下さい。

<https://www.jri.co.jp/seminar/>

会場参加につきましては、応募多数の場合、抽選になります。また、感染症拡大の状況によっては、

YouTube配信のみに変更となる可能性がございます。詳細はお申込みページをご確認ください。



プログラム

開会挨拶 谷崎 勝教 株式会社日本総合研究所 代表取締役社長

第一部 問題提起(1)「わが国の医療制度が直面する課題」
西沢 和彦 株式会社日本総合研究所 調査部 主席研究員
問題提起(2)「多職種連携、デジタル活用と限界」
成瀬 道紀 株式会社日本総合研究所 調査部 副主任研究員

第二部 パネルディスカッション

[パネリスト] 草場 鉄周 氏 日本プライマリ・ケア連合学会 理事長
医療法人北海道家庭医療学センター 理事長
井伊 雅子 氏 一橋大学大学院経済学研究科、国際・公共政策大学院 教授
大須賀 悠子 氏 医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック 総合企画室 主任
在宅療養支援診療所薬剤師連絡会 代表理事

[モデレータ] 西沢 和彦

[テーマ] (1)そもそもプライマリ・ケアとは
(2)経済・社会のなかの医療
(3)プライマリ・ケアの普及に向けて

クロージング 翁 百合 株式会社日本総合研究所 理事長

■お問い合わせ：株式会社日本総合研究所 調査部 シンポジウム事務局 E-mail 100790-sympo01@ml.jri.co.jp

途中休憩あり



パネリスト プロフィール <登壇順>

草場 鉄周 氏

**日本プライマリ・ケア連合学会 理事長
医療法人北海道家庭医療学センター 理事長**



1999年京都大学医学部卒業、2001年日鋼記念病院初期臨床研修修了、03年北海道家庭医療学センター家庭医療学専門医コース修了。06年北海道家庭医療学センター所長、本輪西サテライトクリニック所長。08年医療法人北海道家庭医療学センターを設立、理事長に就任。12年日本プライマリ・ケア連合学会副理事長、19年同理事長。新型コロナウイルス感染症対応に関する有識者会議構成員。

井伊 雅子 氏

一橋大学大学院経済学研究科、国際・公共政策大学院 教授



1993年ウィスコンシン大学マディソン校経済研究科修了、博士(経済学)。世界銀行、横浜国立大学経済学部助教授などを経て、2005年より現職。専門分野:医療経済学。主な研究テーマ:(1)不確実性下の医療(情報と合理的意思決定の分析)、(2)質と財政の両立を目指した医療制度構築(プライマリ・ヘルス・ケアのシステム)のための基盤研究など。著書:『新医療経済学 医療の費用と効果を考える』(共著、日本評論社、2019年)。

大須賀 悠子 氏

**医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック 総合企画室 主任
在宅療養支援診療所薬剤師連絡会 代表理事**



東邦大学薬学部卒業。石心会狭山病院(当時)薬剤室勤務ののち保険薬局に勤務。(株)メディヴァのプロジェクトの一環として桜新町アーバンクリニック在宅医療部に出向。在宅療養支援診療所における薬剤師業務の開拓と実践に携わる。現在は同院の院内薬剤師として専任勤務。在宅療養支援診療所薬剤師連絡会主宰。著書:『在宅診療薬剤師という働き方ー在宅医療における新しい役割をデザインする』(共著、薬事日報社、2021年)。

— 株式会社日本総合研究所 —

< 問題提起 / モデレータ >



西沢 和彦 株式会社日本総合研究所 調査部 主席研究員

1989年一橋大学社会学部卒業。同年三井銀行(現三井住友銀行)入行。2001年(株)日本総合研究所。02年法政大学大学院修士課程(経済学)修了。著書:『医療保険制度の再構築 失われつつある<社会保険としての機能>を取り戻す』(慶應義塾大学出版会、2020年)、『税と社会保障の抜本改革』(日本経済新聞出版社、2011年)。

< 問題提起 >



成瀬 道紀 株式会社日本総合研究所 調査部 副主任研究員

2007年東京大学薬学部卒業。同年(株)三井住友銀行入行。16年(株)日本総合研究所調査部。研究・専門分野:医療制度、薬事行政、デジタルイノベーション。22年3月、厚生労働省の薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループに参考人として出席。

< クローキング >



翁 百合 株式会社日本総合研究所 理事長

1982年慶應義塾大学経済学部卒業、84年同大学院経営管理研究科修士課程修了、日本銀行入行。92年より(株)日本総合研究所、2018年より現職。京都大学博士(経済学)。内閣官房「全世代型社会保障検討会議」構成員等を歴任。現在、健康・医療戦略推進事務局健康・医療戦略参与等を務める。